

12月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	13,801	105	13,148	85	71	69	-	0.0	神奈川、千葉、徳島産中心。関東産は生育順調で前進傾向にあり、11月下旬にブレーキがかかる見込み。徳島産は例年通り12月上旬から入荷見込み。予想入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回るが平年並みの見込み。
はくさい	15,181	102	14,575	69	65	51	-	0.0	茨城産中心。生育順調でやや前進したまま12月も順調入荷の見込み。作型が全般に進んでおり、極端な冷え込みがなければ端境期もなく入荷量は前年をやや上回る見込み。価格は前年を下回るが、ほぼ平年並み。
キャベツ類	12,200	100	13,165	140	61	95	-	0.0	愛知、千葉、神奈川産中心の入荷。千葉、愛知産は生育初期に台風18、19号の影響を受けた圃場もあり、12月出荷にブレーキがかかる懸念がある。極端な気候変動がなければ、入荷量は少なかつた前年並み、価格は前年を下回るが平年並みと見込まれる。
ほうれんそう	1,479	100	1,662	559	89	488	-	0.0	群馬、茨城、千葉、埼玉産中心の入荷となる。現状関東産は前進気味だが、12月には平年並みのペースに落ち着く見込み。入荷量は前年とほぼ変わらないが、価格は前年を下回るものの平年よりも高めの見込み。
ねぎ	6,341	102	6,341	254	87	243	95	1.5	千葉、茨城、埼玉、群馬、栃木産中心の入荷となる。各産地台風の被害なく、入荷量は前年をわずかに上回る見込み。12月は鍋物、年末需要が高まり、産地は関東産に絞られるも量的に不足なく、基調安の流れは変わらず価格は前年・例年より低い見込み。
きゅうり	4,703	100	4,639	391	102	451	-	0.0	宮崎、千葉、高知、埼玉産中心の入荷となる。埼玉産は2月の雪害が小さかつた作型が主力となり、前年に比較し入荷減少幅は小さい。西南暖地と関東産の越冬作型はおおむね順調であり、下旬にピークがくる見込み。予想入荷量は前年並みで、価格も前年とほぼ同じで平年よりやや安い見込み。
トマト	4,540	平年並~ やや増	4,780	481	79	443	-	0.0	熊本、愛知、千葉産中心の入荷となる。西南暖地、関東ともに着果状況は問題なく、出方は天候次第である。熊本県の転作増もあり、全体の入荷量は前年並み~やや増、価格は前年・平年を下回る見込み。